

## 国府地区 市政こん談会



昔は土佐の都があり、南国市で最も文化財の豊富な国府地区で、十一月六日夜、初めての市政こん談会が開かれました。

地元から約三十名が参加、市からは小笠原市長をはじめ、門田教

育長、その他関係課長が出席、地区のかかえる問題について話し合いました。

長い間の問題である比江の養鶏場の悪臭公害については、多く意見が出されましたが、住民は、も

う一つ納得がいかない感じでした。

会は十時半に終了、もつと時間をとって話し合いを持ちたいとの声も出ていました。



比江のグラウンド、後方に木材団地がみえる

## 養鶏の悪臭 なんとかならないものか！

まず、小笠原市長は「このようにじかに合って話し合って、私たちの至らない所をご指摘いただくことは意義あることです。卒直に言って私どもは、市議会、職員組合、そしてみなさん方市民の三者の取り巻きの中で、行政を進めて行かなければなりません。ご質問に対して十分な説明や答えが申し上げにくい点もあるかも知れませんが、ご理解を深めていただきますよう努力をしたいと思っております。」とあいさつ、討議に入りました。

### 主な内容は……

□国府小学校の体育館の改築は、どのくらいの規模で、いつごろになるのか。また、旧校舎跡地の整地はいつごろになるのか。

■早くやらなければなりません。時期は、はっきり申し上げられません。今、南国市は岡豊小、稲生小、十市小など、校舎そのものを建て替える必要はないところ

が多くあります。体育館についても、白木谷小や奈路小のように、ないところもあり、まず、そこから手をつけなければなりません。

整地についても、来年度にできるかわからない状態です。

□公民館の改築は、五十七年度の約束ですが、市としてはどのくらいの規模を計画しているのか。

■約束の五十七年度は、文部省の補助金はほとんどなく、市の持ち出しが大きくなります。そこで、木材団地の関係で通産省の補助金が出ますので、それを使って行う計画です。しかし、そのお金で他の事業もしなければならぬので、規模などははっきりは言えません。

□比江のグラウンドに、ソフトボールなどができるよう、フェンスを作ってほしい。また、進入道や駐車場の整備をしてほしいが……。

■フェンスを作るにはとても費用がかかりますし、このグラウンドは暫定的なものですので、施設整備には問題があります。

□養鶏場の悪臭と糞尿の被害に地区民は長い間悩まされ、その被害も国府、領石、久礼田へと広がっています。ハエの異常発生も起こり、地区民にとって事態は深刻です。これに対し、市の対応はあまりないようで、事態はまったく良くなりません。市は、日常管理や施設の改善を指導するなどして、もっと積極的に取り組んでほしい。

■この問題は、九月議会でも取り上げられ、どう対処して行くか現在検討中です。一応、法律で悪臭の規制範囲が決まっていますが、その範囲に入らず、規制できない面もあり、行政として不可能な部分もあります。しかし、県など、関係機関の意見も聞きながら、市の大きな課題として取り組まれます。

□税の徴収率が低いように聞きますが、実状はどうなのか。

■県下の他市に比べ、国保税も含めて徴収率は低くありません。